



日本画家
加藤弘光展

MESSAGE II
HIROMITSU KATO SOLO EXHIBITION

もつと、もつと、画面の声を聞け。

日本画家 加藤弘光展
MESSAGE II
HIROMITSU KATO SOLO EXHIBITION

2024年3月18日(月)～4月12日(金) 入場無料
8:30～20:00 (最終日は15:00まで) 土・日・祝日休館

2019年4月10日、満開の桜の花が舞散る早朝に加藤弘光はこの世を去った。彼は自らを開拓者と語り、常に独自の表現、技法への研鑽を重ね、情熱を注ぎ、世界にその作品を発信してきた。既存の日本画の世界では異端とみなされようとも、常に未来を見据え、ただひたすら、筆を動かし続けた人生だった。新たな日本画の表現と唯一無二の世界を創り上げた彼の作品は、現在、海外のアートフェアを中心に、モダンアートとして高く評価され、革新的なアーティストとして認められている。美しいもの、命あるものへの畏敬の念を、ありとあらゆるものへの感謝の思いを筆に乗せ、魂を削るようにして表現し続けた。彼が遺した約100点の作品。そこに込められたメッセージを多くの方に届けるために、アトリエ・ヒロは活動を続けてきた。

加藤弘光が逝去してから5年。彼の生前を知る方も、彼の作品のみを知る方にも、様々な立場の方が縁を繋ぎ、再び巡ってきた桜の季節。ここ天王洲アートホールにて展示する機会を得ることができた。ここまで活動を支えてくれた方々に心からの感謝を捧げたい。「開拓者」加藤弘光の世界、どうぞ心ゆくまでご堪能ください。

【作家プロフィール】

- 1957 宮城県生まれ
- 1982 多摩美術大学美術学部絵画科日本画専攻 卒業
- 1984 多摩美術大学大学院美術研究科修士課程日本画専攻 修了

【主な個展・企画展】

- 2000 加藤弘光日本画展 電通恒産画廊(東京)
 - 2001～2006 加藤弘光日本画展 ガレリア・グラフィカ bis.(東京)
 - 2003 加藤弘光日本画展 田中八重洲画廊(東京)
 - 2005 インパクトアートフェスティバル(京都市立美術館)
 - 2006 現代美術国際展ベルピニャン(フランス、ベルピニャン)
 - 2010～2018 アートエキスポニューヨーク(ニューヨーク)
 - 2011～2018 加藤弘光日本画展 ギャラリーコンセプト 21(東京)
 - 2013 アートモナコ(モナコ)、KIAF(ソウル)
 - 2015、2023 レッドドット アートフェア マイアミ(マイアミ)
 - 2019 加藤弘光日本画展 日西センター美智子様ホール(スペイン、サラマンカ大学)
 - 2019 LA アートショー(ロサンゼルス)
 - 2020～2022 加藤弘光日本画展 FEI ART MUSIUM(横浜)
 - 2022 36th チェルシー インターナショナル ファイン アート コンペティション(ニューヨーク)
 - 2023 神の一枚 加藤弘光日本画展 京王プラザホテル ロビーギャラリー(東京)
 - 2023 アウトサイド ザ ボックス(ニューヨーク)
 - 2024 アートフェア東京
 - 2024 天王洲セントラルタワー・アートホール(東京)
- 他多数

加藤弘光 Official Site

